



全国中小企業組合士協会連合会

会長 齊藤 行正

祝 辞

福島県中小企業組合士会が創立30周年を迎えられますことを衷心よりお慶び申し上げます。

貴組合士会が、昭和56年の設立以来、永きにわたり、福島県下の中小企業組合士に対しまして、中小企業組合士間の交流促進や適時・適切な情報の提供、さらには、個々の中小企業組合士の資質の向上に向けた活動に積極的に取り組んで来られましたことに対しまして、改めて敬意を表する次第であります。

昨年は、「東日本大震災」という未曾有の大災害に見舞われました。被災各地の中小企業にあっては復旧・復興に向けて懸命な努力を重ねていただいておりますが、その前途は多難な状況にあり、また円高をはじめとする多くの困難に直面し、中小企業を取り巻く環境は一層厳しい状況にあります。

このような厳しい環境の中にあって、中小企業が新たな発展を遂げていくためには、個々の事業者が自ら経営革新を図り、環境変化に即応できるような経営体質を作り上げていくことが何よりも肝要であります。同時に個々では解決できない諸問題に対しましては、引続き中小企業組合等中小企業連携組織の絆の下に力を結集し、積極果敢に対応していくことが必要であります。

その中小企業組合にあって、事業運営の要である事務局の重責を担う存在である中小企業組合士は、組合運営の専門家として、組合員の抱える個々の経営課題に的確に対応した共同事業の創造や再構築、組合間連携の促進、組合のコンプライアンス確保等の面からこれまで以上にその持てる力を発揮していくことが期待されております。

貴組合士会におかれましては、中小企業組合士が、日々刻々と変化していく中小企業と中小企業組合の経営環境に的確に対応し、その役割を遺憾なく発揮していくことができるよう、これまで以上に会員組合士の資質向上に向けた諸活動を積極的に展開されますようご期待申し上げます。

全国中小企業組合士協会連合会といたしましても、貴組合士会の諸活動との連携をさらに密にしつつ、全国的な視野に立って、「一組合一組合士」、「組合のあしたを拓く組合士」のスローガンのもと、中小企業組合士協会設立の促進、中小企業組合士の増加を図るための中小企業組合士制度のさらなる普及促進と中小企業組合士の方々の資質向上のための研修機会や情報提供の充実、活動領域の拡大のための研究と運動を行ってまいり所存であります。

最後に、貴組合士会の今後ますますのご発展を祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。